

## AI時代に生き残るには？ 『アクティブラーニングで学ぶ実戦力養成講座』 ～AutoPIPEとSTAAD.Proを武器に配管・架構解析を攻める～

設計者の皆様はAI時代に活躍する自信はありますか？

この講座では、架構構造解析ツールを体験して技術力の幅を広げながら、配管解析理論で武装し、独自の技術力で世界と戦っているエキスパートから学ぶことで受講生の皆様の戦闘力を養成することを目指します。

さて、設計業務に従事している皆様の中には、設計規準に関しては豊富な知見があっても、解析技術に対しては満足していない設計者は多いのではないのでしょうか？

この講座は日頃、業務に追われて基本的な理論を習得することができていない設計者のための講座です。

AutoPIPEやSTAAD.Proを活用して皆様のお客様との会議の場で解析理論に基づいた説得力のある説明ができることを期待しています。

今回の特別招聘講座として、RISE 構造設計様による実戦講座を開講いたします。

RISE 構造設計様は、プラント業界にとどまらず幅広い業界に関して豊富な技術力を武器に世界と戦っていますのでこの「実戦力」に触れることは受講生にとって有益なものとなります。

さらに、今回は、『配管技術研究協会誌』（2017. 春・夏季号）の特集記事「架構構造解析・設計ツールSTAAD.Proの活用」が掲載されて以来反響が増加しているSTAAD.Proを体験する講座も開設します。講師はこの記事の執筆者が直接担当いたします。

今回の各講座は少数限定で開催しますので、お早目のお申し込みをお願いします。

### 記

- ◆ 日 時：2018年6月21日(木)、22日(金) 10:00～12:30、14:00～17:00  
※日時により内容が異なります。詳細は2ページ目の概要をご覧ください。
- ◆ 場 所：株式会社バントレー・システムズ トレーニングルーム  
〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-13-23 池袋YSビル 8F (TEL：03-5992-7770)  
JR地下鉄各線池袋駅東口徒歩10分  
[会場ご案内図](#)  
<http://bit.ly/2M27C29>
- ◆ 参 加 費：無料、事前登録制（定員になり次第締め切りとさせていただきます。）  
勝手ながら、1社につき2名様までとさせていただきます。  
2名様でご参加の場合は、1社で1台のPCをご使用いただきます。  
より多くのお客様にご参加頂くため、以前開催したセミナーの受講者様に於いて、同種の講座へのお申し込みはご遠慮ください。
- ◆ 定 員：各講座12名
- ◆ 申込方法：下記のサイトからお申し込みください。  
<http://bit.ly/2JyV8kg>
- ◆ 問い合わせ先：実戦力養成講座事務局 plant@ctc-g.co.jp

以上

## 概 要

日 程	講座タイトル/概要
Day1-AM 6月21日(木) 10:00 - 12:30  対象：AutoPIPE の未 経験者	<p>◆&lt;AP-E&gt;配管系の問題解決セミナー ～配管評価解析システム AutoPIPE とは？～</p> <p style="text-align: right;">講師 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 本橋賀津彦</p> <p>平成から新しい時代を迎えても省エネルギーは世界的な課題です。プラント/エネルギー業界のマネージメント階層の皆様は、このような状況下でも、意思決定をしています。一方、この課題を技術側面から解決している技術部隊には、各自の技術力をフル活用した業務の効率化が常に要求されています。そこで世界各国で利用されているツールの活用が、信頼性の高い設計のキーとなります。この講座では、20年以上のキャリアがあり、業界標準の AutoPIPE とは何かに関して、受講者の皆様が PC を操作しながら体験してゆきます。配管評価解析を初めて行うエンジニアの皆様のためのセッションです。 (PC 実習あり)</p>
Day1-PM 6月21日(木) 14:00 - 17:00  対象：AutoPIPE の経 験者	<p>◆&lt;AP-M&gt; 配管解析のモデル化入門～AutoPIPE を操作しながら学ぶ～</p> <p style="text-align: right;">講師 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 本橋賀津彦</p> <p>PC 版のソフトは、単純な画面オペレーションにより解析結果を出すことができます。しかし、正しくオペレーションしているはずだが、サポート反力がおかしい。たわみが想定外の大きくなった。あるいは、この構造はどのようにモデル化すればよいのか、という経験は、ないでしょうか？ オペレーションが容易なソフトであればあるほど、内容がブラックボックス化していきま。この講座では、配管解析を実施する際のモデル化の方法などを、初歩的な力学に絡めながらお話ししてゆきます。AutoPIPE の初歩的な操作と、初歩的な材料力学（構造力学）の知識を前提とします。配管設計規準の解説は対象外とします。 (PC 実習あり)</p>
Day2-AM 6月22日(金) 10:00 - 12:30  対象 STAAD.Pro 未経 験者	<p>◆&lt;ST-E&gt;架構系の問題解決セミナー ～架構評価解析システム STAAD.Pro とは？～</p> <p style="text-align: right;">講師 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 佐野秀昭</p> <p>発電プラントのように社会的にインパクトの大きいインフラシステムが巨大地震に遭遇した際の安全性の確認は、本来は実験で検証されるべきです。しかし、コストや時間を考えたら、IT システムを活用して信頼性を上げることが、重要です。この講座では、プラント業界にとどまらないで、建築、建設など幅広い設計業界で多くの実績がある架構評価解析システム STAAD.Pro を取り上げて、受講者の皆様が PC を操作しながら体験してゆきます。従来、架構評価解析システム STAAD.Pro を利用したことがないお客様のための講座です。 (PC 実習あり)</p>
Day2-PM 6月22日(金) 14:00 - 17:00  対象：STAAD.Pro か、 AutoPIPE の経験者	<p>◆&lt;AP-ST&gt;配管/架構連成解析の実戦～RISE の戦略思考～ ★特別招聘講座★</p> <p style="text-align: right;">講師 株式会社 RISE 構造設計 是本信昭様</p> <p>配管と架構の設計はそれぞれ別々に行うことが最も効率的と考えられていますが、果たして本当にそうでしょうか？ 昨今、自然災害等に対する安全性が強く叫ばれ、グローバル化による価格競争も厳しさを増す中、配管と架構の安全性と経済性の両立を達成し得る AutoPIPE と STAAD Pro.の連成解析への注目が高まっています。 この講座では、実習を通して、連成解析の一連の流れ、配管と架構それぞれに及ぼすメリット等についてより分かり易く、より実戦的に解説します。 (PC 実習あり)</p>

※内容は当日変更になる場合がありますのでご了承ください。

※開始時間後の入室、途中退席はご遠慮ください。